網戸ﾈｯﾄの交換　方法

※　警告　※　ｶｯﾀｰﾅｲﾌの刃は、極めて鋭利ですから、十分注意して作業を行ってください。

[screennetrepair](#_top)

工具

①　網戸ﾈｯﾄ押し込みﾛｰﾗｰ（市販品）　②　ｶｯﾀｰﾅｲﾌ（新品の刃付）　③　千枚通し

④　ｶﾞﾑﾃｰﾌﾟ　⑤　ﾈｯﾄ切断用はさみ　※1.⑥　網戸固定ｺﾞﾑ（市販3ﾐﾘ直径のｽﾌﾟﾗｲﾝｺﾞﾑ）

※2.⑦　ｸﾞﾗｽﾌｧｲﾊﾞｰ撚糸製 網戸ﾈｯﾄ（1.2M幅ｘ必要長さで注文）

　　※1.　注意　　　既存品が経年劣化のため、硬化している場合、新規調達

　　※2.　注意　　　既存ﾈｯﾄは、ｸﾞﾗｽﾌｧｲﾊﾞｰの撚糸製です。　国内ｲﾝﾀｰﾈｯﾄで購入可能です。

1. ﾈｯﾄ付の、取外した網戸ﾌﾚｰﾑを、平らな床の上に置きます。
2. この時、網戸ﾌﾚｰﾑに歪みがないように、各角を直角にして置き、その数か所を床に

ｶﾞﾑﾃｰﾌﾟ（布ﾃｰﾌﾟ）で固定し、ﾌﾚｰﾑが動かないようにします。

直角の基準として、床材の目地やその直線模様に、網戸ﾌﾚｰﾑの長手方向を合わせます。

①　網戸ﾌﾚｰﾑの固定に際しては、ｶﾞﾑﾃｰﾌﾟが、網戸ﾌﾚｰﾑのﾈｯﾄの押し込み用溝、

（ｽﾌﾟﾗｲﾝ ｺﾞﾑ 押し込み溝）を、塞がないように貼ります。

②　警告!!　　床材の表面塗装が劣化している場合は、ｶﾞﾑﾃｰﾌﾟを剥がす時に、

この塗料が剥離する場合あります。　★作業前に必ず床の状態を

点検してから行って下さい。

③　警告!! ｶﾞﾑﾃｰﾌﾟを剥がす時には、床材の表面を剥離させないように、

ゆっくりと、静かに剥がしてください。

④　既存のﾈｯﾄの中央部分を手のひらで軽く触って、おおよその“張り具合”を

確かめておきます。　この張り以上に強く張りすぎると、場合によっては

網戸を張り終えて持ち上げた時に、網戸ﾌﾚｰﾑが、ねじれる事があります。

　　　　⑤　既存の網戸のﾈｯﾄを取り外します。

1. 新しいﾈｯﾄの長手方向切断面で、切断面がそろっている方向から、網目を見ながら、

真っ直ぐに少しずつ、市販の網戸ﾛｰﾗｰ（\200～\300程度）でﾈｯﾄを押し込み、

この最初の辺のﾈｯﾄを80%程度の深さまで押し込みます。

ﾋﾝﾄ1.　　ﾈｯﾄを押さえるｽﾌﾟﾗｲﾝ　ｺﾞﾑが劣化している場合は、ほぼ同径の市販品に

替えて下さい。　径がぴったりでなくても、少し引き延ばすことで同径

近くなれば、使用できます

ﾋﾝﾄ2.　 4隅の角のﾈｯﾄの押し込みは、ﾈｯﾄの切れ易い所ですので、ｱﾙﾐ溝角に触れ、

てﾈｯﾄを破かないよう、ﾛｰﾗｰの反対側突起で、丁寧にゆっくりと、

ｽﾌﾟﾗｲﾝ ｺﾞﾑを軽く押し込んで、終わりとします。

　　　　ﾋﾝﾄ3.　　ﾛｰﾗｰ面の反対側突起を使う時は、できるだけｽﾌﾟﾗｲﾝ ｺﾞﾑだけに触れる

ようにして使うことが、コツです。

①　押し込み始めは、ﾛｰﾗｰでない反対側の突起で、ｽﾌﾟﾗｲﾝ ｺﾞﾑを100ﾐﾘくらいの間隔で、軽くｱﾙﾐ溝へ押し込んで、その全長を仮固定します。

　　更にこれを50ﾐﾘくらいの間隔にして、仮固定します。

②　次に、ﾛｰﾗｰで軽く押し込む時に、その押し込み先のｽﾌﾟﾗｲﾝ ｺﾞﾑが、左右

いずれかへわずかに“よれる”ことを実感してください。

③　ﾈｯﾄ中央へ向けて“よれる”場合は、ﾈｯﾄが少し強く張られる状態となります。

逆の場合は、ﾈｯﾄがわずかにゆるくなります。

④　ﾈｯﾄの直線の網目からできるだけ離れないように、ﾛｰﾗｰの反対側の突起部分を

使って“よれる”方向を軽く小刻みに誘導します。

4.　　次に**反対側の切りそろえていないﾈｯﾄ面**を、（ﾈｯﾄを予め10センチ程度広めに、切断

しておくことができると、作業が楽です。）**数箇所**、あまり張り過ぎないように、

**ｶﾞﾑﾃｰﾌﾟで床に引っ張って**固定します。（**ﾈｯﾄ面**には、**少し長く**、ｶﾞﾑﾃｰﾌﾟを貼り、

ﾃｰﾌﾟが外れないようにしてから、そのﾃｰﾌﾟを**軽く床で引っ張る**ことが　**コツ**です。）

5.　　こちら側も同様に、ﾈｯﾄの網目を見ながら、既存ﾈｯﾄの張り具合を意識しながら、ﾈｯﾄ中央が極端にたわまない程度で、真っ直ぐに、ﾈｯﾄをﾛｰﾗｰで少しずつ、80％程度の

深さまで押し込んで仮固定します。

※　あまり強く張りすぎると、貼り終えた段階で、網戸ﾌﾚｰﾑが、変形したり、

よれたりします。　この場合は、ﾈｯﾄの張り具合を弱めて、やり直します。

6.　　長手方向のﾈｯﾄの仮押さえが終わったら、短か手方向のﾈｯﾄを仮押さえします。

7.　　全体の仮押さえが終わったら、網戸ﾌﾚｰﾑの固定ｶﾞﾑﾃｰﾌﾟを外し、ﾌﾚｰﾑの“よれ具合”が極端でないか確認します。

“よれ”が極端の場合は、ﾈｯﾄの張り具合を均等に緩め、再び持ち上げて様子を

見ます。

8.　 4隅の角のﾈｯﾄの押し込みは、ｱﾙﾐ角でﾈｯﾄを破かないよう丁寧にゆっくりと、軽く

　　 押し込んで終わりとします。

9.　 4方の、全体のｽﾌﾟﾗｲﾝ ｺﾞﾑの押し込み具合を見て、押し込みが浅いところのみを軽く

修正します。　極端に強く押し込む必要はありません。

10.　網戸ﾌﾚｰﾑを水平に持ち上げてみて、ﾈｯﾄの張り具合を最終的に確認します。

ﾋﾝﾄ!!　ｽﾌﾟﾗｲﾝ ｺﾞﾑの付近で部分的に盛り上がりが見られたら、この部分のｽﾌﾟﾗｲﾝ

ｺﾞﾑに、千枚通しの先を刺してゆっくりｽﾌﾟﾗｲﾝ ｺﾞﾑを浮かせ、“よれ方向”を決めてから再度、溝へ押し込んで修正します。

11.　これらの作業を終えたら、新しいｶｯﾀｰﾅｲﾌの刃を長く出し、網戸 ﾌﾚｰﾑ枠の表面で刃先を滑らすように移動させながら、余分なﾈｯﾄを切断します。　　　　2/28/2016修正